

欧州航路コンテナ輸送量 (2015年8月分)¹

1. 欧州往航 (東アジア・東南アジア→欧州)

(1) 輸送量

2015年8月のコンテナ貨物輸送量は、6か月連続のマイナスとなる前年同月比6.6%減の132.6万TEUとなった。1-8月の累計では前年同期比4.7%減の995.7万TEUであった。

表1：欧州往航の輸送量推移

	往航			
	2014年		2015年	
	単位：TEU	対前年同期比伸び率 (%)	単位：TEU	対前年同期比伸び率 (%)
1月	1,443,287	8.4	1,404,222	▲ 2.7
2月	880,934	▲ 6.5	1,168,131	32.6
3月	1,272,720	15.0	985,598	▲ 22.6
4月	1,276,807	7.9	1,164,132	▲ 8.8
5月	1,371,207	12.3	1,327,734	▲ 3.2
6月	1,380,977	10.9	1,275,285	▲ 7.7
7月	1,406,338	7.6	1,305,956	▲ 7.1
8月	1,419,277	8.4	1,326,126	▲ 6.6
9月	1,257,019	6.0		
10月	1,192,690	3.5		
11月	1,143,938	6.2		
12月	1,355,326	5.3		
1-8月累計	10,451,547	8.4	9,957,184	▲ 4.7

(2) 方面別輸送量

西・北ヨーロッパ向け、地中海東部・黒海向け、及び地中海西部・北アフリカ向けは全て前年同月比マイナスとなった。

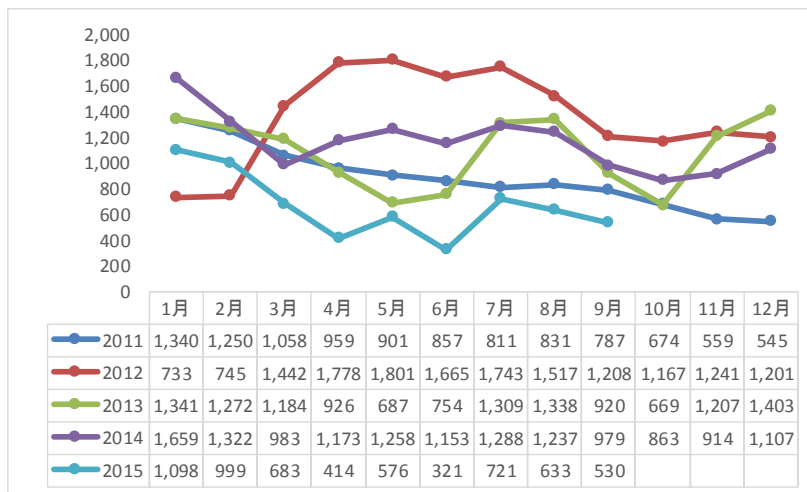
表2：欧州往航の方面別輸送量推移 (単位：TEU)

	2015年			
	西・北ヨーロッパ	地中海東部・黒海	地中海西部・北アフリカ	月計
1月	944,056	225,976	234,190	1,404,222
2月	761,889	202,165	204,077	1,168,131
3月	644,800	176,625	164,173	985,598
4月	758,995	204,505	200,632	1,164,132
5月	870,384	224,980	232,370	1,327,734
6月	844,106	220,669	210,510	1,275,285
7月	866,690	221,193	218,073	1,305,956
8月	882,316	213,978	229,832	1,326,126
9月				
10月				
11月				
12月				
1-8月累計	6,573,236	1,690,091	1,693,857	9,957,184
前年同月比 (%)	▲ 6.5	▲ 7.3	▲ 6.2	▲ 6.6
寄与度 (%)	▲ 4.3	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 6.6
シェア (%)	66.5	16.1	17.3	100.0

¹ この資料で用いる輸送量などの数値は Container Trades Statistics 社が発表したデータ (速報値ベース) を使用している。

2. 欧州航路運賃

(1) 中国上海航運交易所 (SCFI) に基づく往航運賃



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2011	1,340	1,250	1,058	959	901	857	811	831	787	674	559	545
2012	733	745	1,442	1,778	1,801	1,665	1,743	1,517	1,208	1,167	1,241	1,201
2013	1,341	1,272	1,184	926	687	754	1,309	1,338	920	669	1,207	1,403
2014	1,659	1,322	983	1,173	1,258	1,153	1,288	1,237	979	863	914	1,107
2015	1,098	999	683	414	576	321	721	633	530			

図 2-1：欧州往航（上海→欧州）の月別運賃推移（2011年1月-2015年9月）

データ出所：上海航運交易所および英クラークソン社

※地中海向けは含まれない

(2) 英 Drewry に基づく往航運賃

塩田（中国）→フェリックスストウ（英国）間の運賃は、ドゥルーリが記録を開始した 2011 年以來では最低レベルで推移していたが、6月を底に上昇傾向にある（図 2-2 参照）。

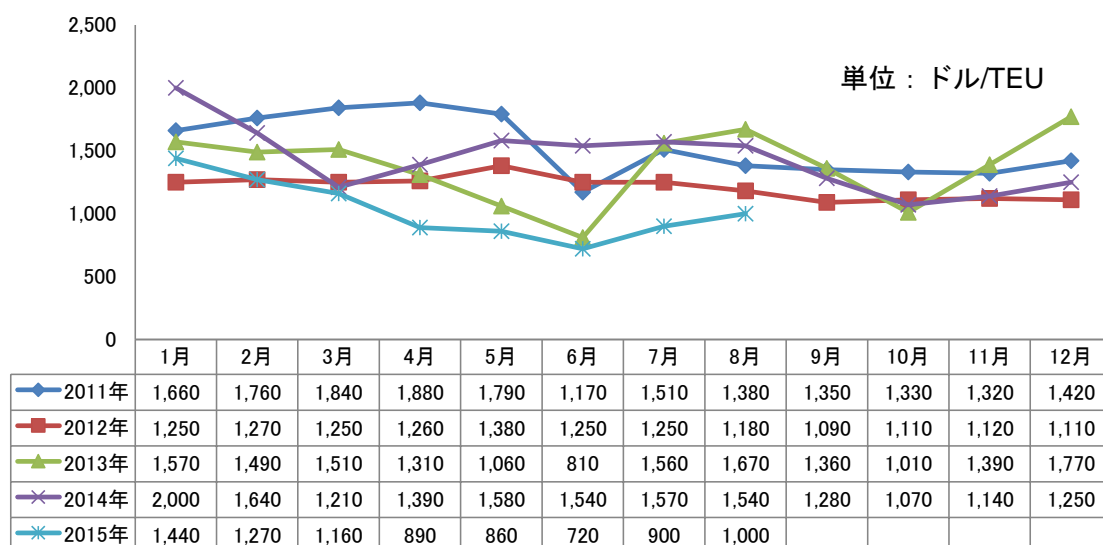


図 2-2：欧州往航（塩田→フェリックスストウ）の月別運賃推移（2011年1月-2015年8月）

データ出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

(3) 英 Drewry に基づく復航運賃

欧州復航（フェリックストウ（英国）→塩田（中国）間）運賃は3月の830ドルをピークに下落傾向が続いている。（図2-3参照）。

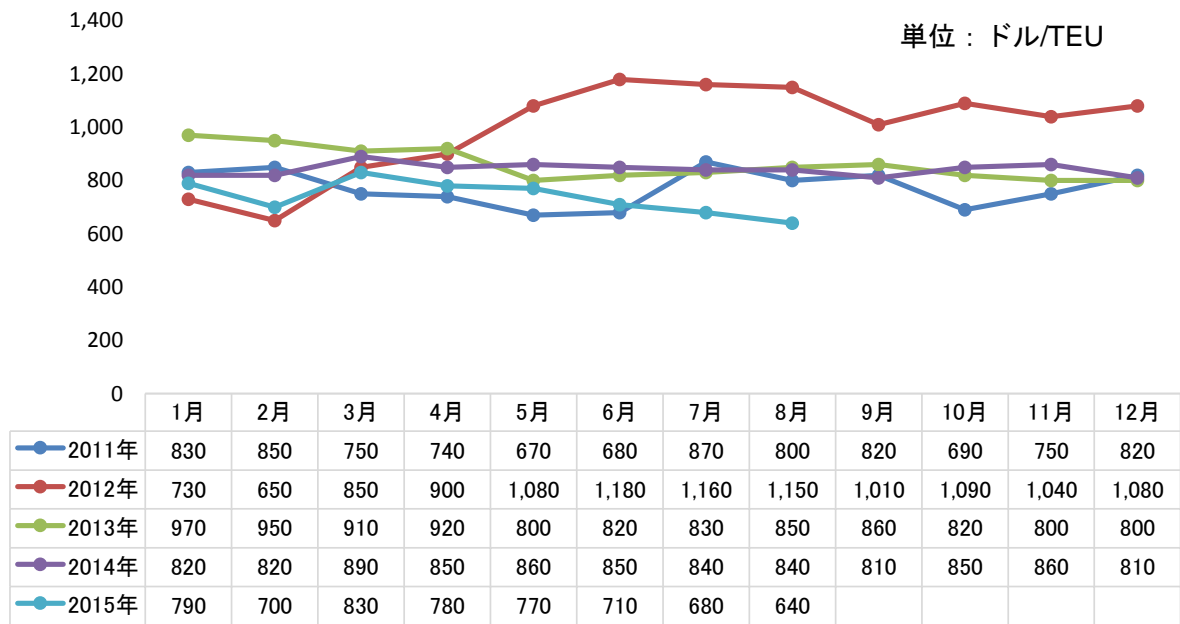


図2-3：欧州復航（フェリックストウ→塩田）の月別運賃推移（2011年1月-2015年8月）

データ出所：Drewry “Container Freight Rate Insight”

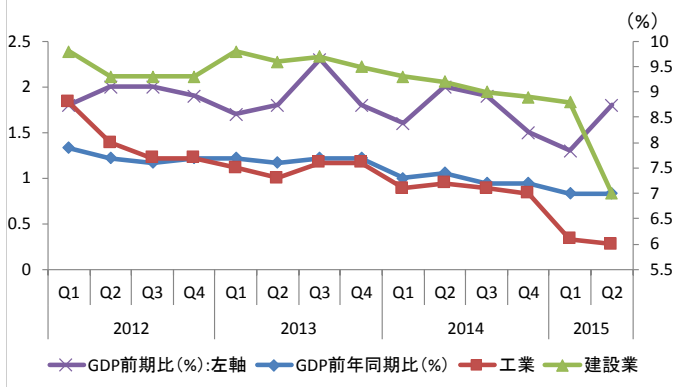
(参考) 荷動きに関連する中国および欧州主要経済指標

2015年10月作成 中国経済:低調

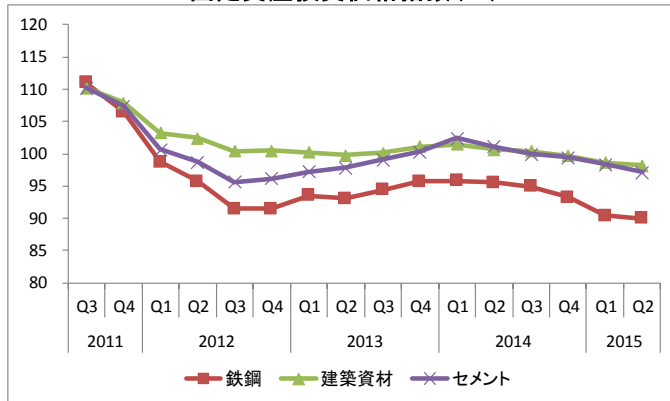
- ◆GDPは全体に下方修正された。第2四半期のGDPは7.0%（前年同期比）。
- 工業生産の落ち込みに加え、建設業が下降した。
- ◆2015年の住宅建設及び建設着工床面積は、2011年以来最低レベルで推移。
- ◆2014年夏以降減少していたPMI（製造業購買担当者景気指数）は、2015年に入り僅かに持ち直しの兆しが見られたものの下降している。
- ◆2014年以降生産者物価指数（農産物）、固定資産投資価格指数は低下傾向。

データ出所：中国国家统计局

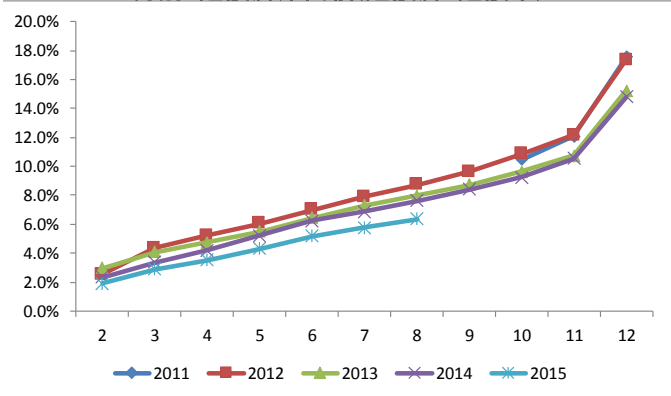
実質経済成長率



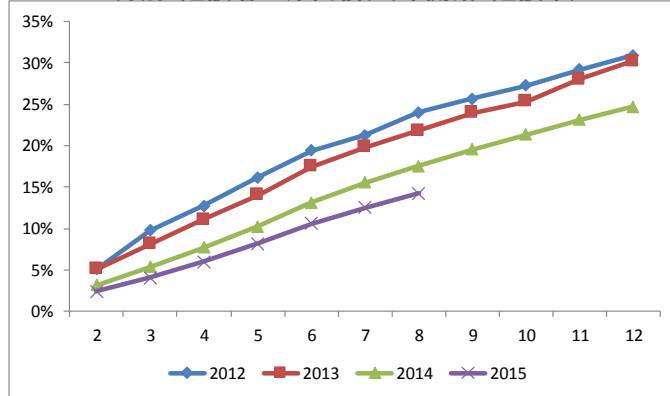
固定資産投資価格指数 (PI)



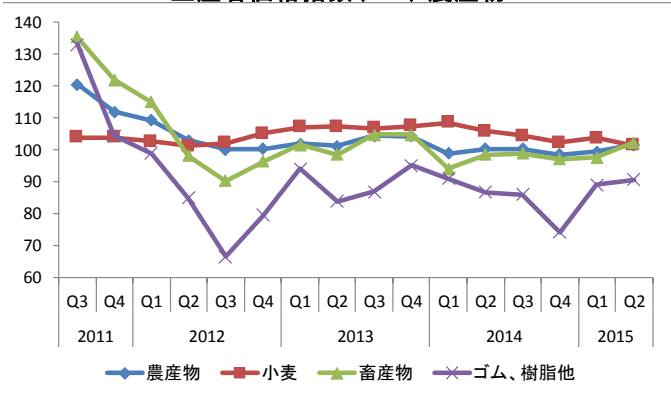
月別：建設済床面積(建設済/建設中)



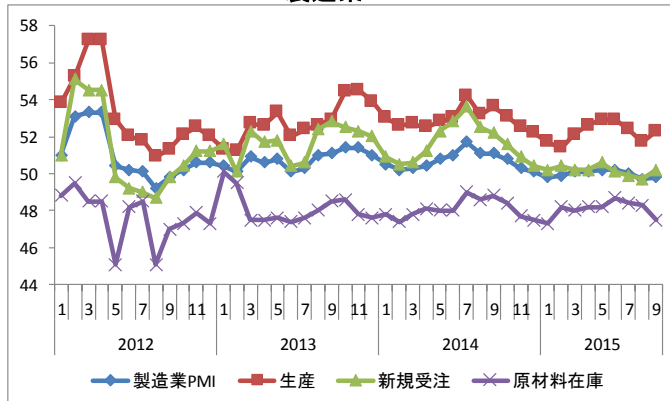
月別：建設着工床面積(当年開始/建設中)



生産者価格指数 (PPI): 農産物



製造業PMI

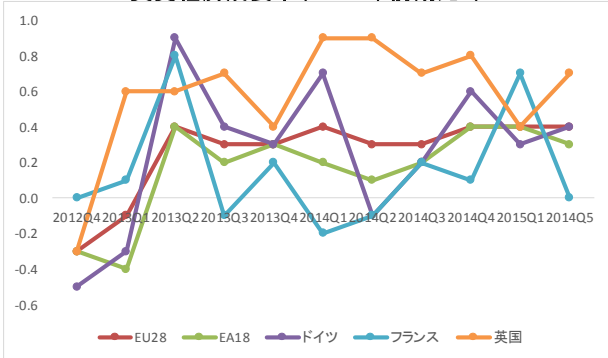


2015年9月作成 欧州経済:低調な成長

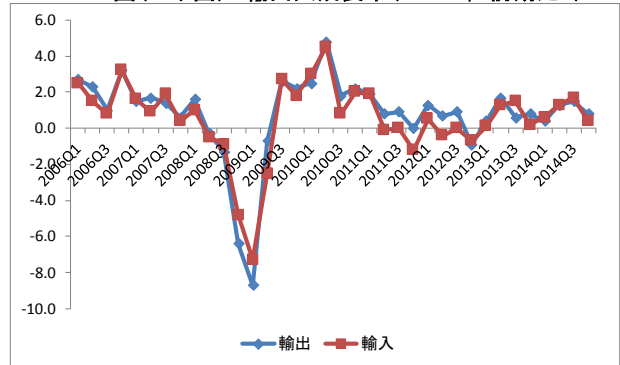
- ◆EU28カ国およびユーロ圏18カ国のGDPは低調ながらプラスを維持。
- ◆失業率は欧州全体は低下傾向、英国は2015年に入り上昇傾向にあり。
- ◆2015年に入り製造業生産指数は全般的に減少傾向を示す。
- ◆2015年は輸出入ともに増加傾向にあり。
- ◆原油価格低下により、原油輸出国の景気に影響するリスクあり。

データ出所: 欧州連合 (EU) 統計局

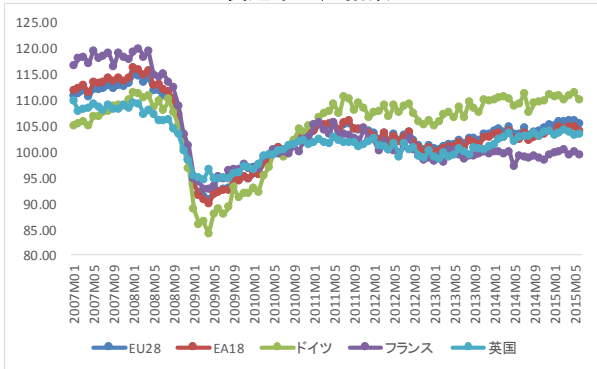
実質経済成長率(ユーロ, 前期比%)



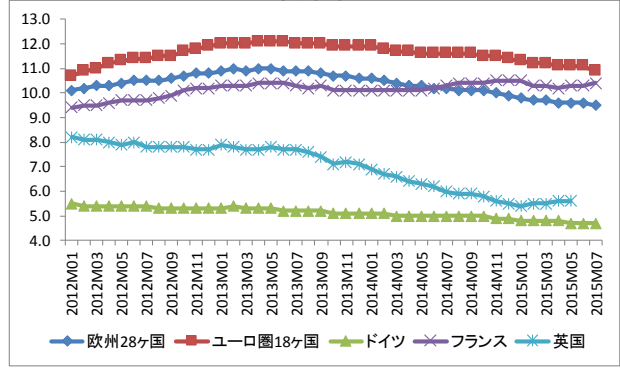
ユーロ圏(18ヶ国) 輸出入成長率(ユーロ, 前期比%)



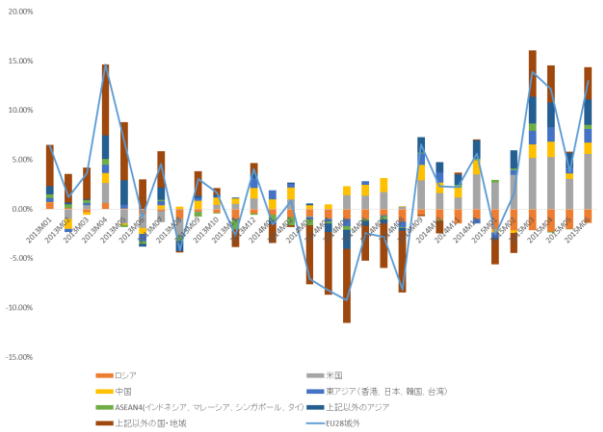
製造業生産指数



失業率



EU28カ国域外貿易(輸出) ※前年比に対する国・地域別寄与度



EU28域外貿易(輸入) ※前年比に対する国・地域別寄与度

